

2/12(水) の発表



報道発表資料の配付日時

2/12(水) 15時00分

発表項目 (行事名)	(速報) 感染性胃腸炎患者等の発生について (週報) 腸管出血性大腸菌感染症の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所)	発表者	
	月 日 ( ) 時 分～	発表場所	
概 要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆速報 (感染性胃腸炎 (5類感染症) の集団発生について速報するもの)</p> <p>倶知安保健所 介護保険施設 17名 ノロウイルス ……別紙1</p> <p>北見保健所 保育所 15名 ノロウイルス ……別紙2</p> <p>帯広保健所 保育所 13名 ノロウイルス ……別紙3</p> <p>◆週報 (腸管出血性大腸菌感染症の発生について)</p> <p>岩見沢保健所、釧路保健所 ……別紙4</p>		
参 考			

報道 (取材) に当たっての お 願 い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。</p> <p>つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布	(場所)	
	同時レク	岩見沢、倶知安、北見、帯広、釧路保健所	

担 当 (連絡先)	保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当: 角)		
	電話	(代 表)	011-231-4111 (内線25-506)
		(ダイヤルイン)	011-204-5253

# 感染性胃腸炎患者等の発生について

令和2年(2020年)2月12日(水) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)

FAX: 011-232-2013

令和2年(2020年)2月10日(月)、倶知安保健所管内の介護保険施設において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

## 記

### 1 探知

令和2年(2020年)2月7日(金)に、倶知安保健所管内の介護保険施設から、複数の利用者及び職員が発熱、下痢等の症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

### 2 発生の概要

倶知安保健所管内の介護保険施設の利用者10名及び職員7名の計17名が、2月4日(火)から2月9日(日)にかけて、発熱、下痢、おう吐等の症状を呈し、うち8名が医療機関を受診し、検査、治療を受けた。(入院した者はいない。)

### 3 現在の症状

2月12日(水)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

### 4 経過

2月4日(火)～2月9日(日) 発熱、下痢、おう吐等の有症者発生  
 2月7日(金) 介護保険施設から保健所に通報  
 2月10日(月) 医療機関及び保健所において、有症者のうち6名の便を検査した結果、5名からノロウイルスを確認

### 5 感染経路

現在調査中

### 6 対応

倶知安保健所では、当該介護保険施設に対し、利用者及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

### 7 その他

この件については、倶知安保健所においても、本日15時00分に資料配付を行っている。  
 <報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。>

## ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にする事や、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主症状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

### 【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況】

2月12日(水)現在

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
件数(件)	220	151	168	190	188	148	146	25
有症者数(人)	5,052	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	467

\*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

\*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センター

ホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

## 感染性胃腸炎患者等の発生について

令和2年(2020年)2月12日(水) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課  
TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)  
FAX: 011-232-2013

令和2年(2020年)2月10日(月)、北見保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

### 記

#### 1 探 知

令和2年(2020年)2月7日(金)に、北見保健所管内の保育所から、複数の園児がおう吐、下痢等の症状を呈している旨、保健所に通報があった。

#### 2 発生の概要

北見保健所管内の保育所の園児13名及び職員2名の計15名が、2月4日(火)から2月9日(日)にかけて、おう吐、下痢、発熱等の症状を呈し、15名全員が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院した者はいない。)

#### 3 現在の症状

2月12日(水)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

#### 4 経 過

2月 4日(火)～6日(木) おう吐、下痢、発熱等の有症者発生  
2月 7日(金) 保育所から保健所に通報  
2月 4日(火)～9日(日) 医療機関において有症者のうち6名の便を検査した結果、3名からノロウイルスが検出された。

#### 5 感染経路

現在調査中

#### 6 対 応

北見保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

#### 7 その他

この件については、本日15時00分、北見保健所においても、資料配付を行っています。<報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。>

### ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜 伏 期 間：24～48時間

経 過・予 後：通常3日以内で回復、予後は良好

#### 【道内の感染性胃腸炎の集団発生状況

2月12日(水)現在】

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
件数(件)	220	151	168	190	188	148	146	25
有症者数(人)	5,052	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	467

\*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

\*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

# 感染性胃腸炎患者等の発生について

令和2年(2020年)2月12日(水) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課  
TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)  
FAX: 011-232-2013

令和2年(2020年)2月10日(月)、帯広保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

## 記

### 1 発生の探知

令和2年(2020年)2月6日(木)に、帯広保健所管内の保育所から、複数の園児がおう吐、下痢、発熱等の症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

### 2 発生の概要

帯広保健所管内の保育所の園児13名が、2月2日(日)から2月10日(月)にかけて、おう吐、下痢、発熱等の症状を呈し、うち8名が医療機関を受診、治療を受け、うち2名が入院した。

### 3 現在の状況

2月12日(水)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。  
また、入院していた2名は回復し、既に退院している。

### 4 経過

2月2日(日)～2月10日(月) おう吐、下痢、発熱等の有症者発生  
2月6日(木) 保育所から保健所に通報  
2月2日(日)～2月8日(土) 医療機関において、有症者のうち4名を検査した結果、4名からノロウイルスを確認

### 5 感染経路

現在調査中

### 6 対応

帯広保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

### 7 その他

この件については、本日15時00分、帯広保健所においても資料配付を行っています。  
報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

## ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。  
ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱（軽度）

潜 伏 期 間：24～48時間

経 過・予 後：通常3日以内で回復、予後は良好

### 【道内の感染性胃腸炎の集団発生状況

2月12日(水)現在】

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
件数(件)	220	151	168	190	188	148	146	25
有症者数(人)	5,052	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	467

\*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

\*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

## 腸管出血性大腸菌感染症の発生について（週報）

令和2年（2020年）2月12日（水）15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課  
 TEL：011-231-4111（内線：25-506）  
 FAX：011-232-2013

令和2年（2020年）第6週（2月3日（月）～2月9日（日））に、道立保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症（ベロ毒素産生性）が発生したのでお知らせします。

## 記

## 1 発生の概要

保健所	区分	性別等	発症日及び 主な症状	受診日	保健所 受理日	現在の状況	備考
岩見沢	無症状病原体 保有者 (O103)	女性 (70歳代)	—	—	2月3日 (月)	—	—
釧路	患者 (O157)	女性 (80歳代)	1月28日(火) 腹痛、血便	1月31日 (金)	2月5日 (水)	入院していたが 症状は回復し、 既に退院した。	—

## 2 対応

- ・ 家族等の健康調査及び便検査
- ・ 患者及び家族等の喫食調査
- ・ 家庭等における手洗いの励行及び消毒等の清潔保持の指導

## 3 その他

この件については、本日15時00分、管轄保健所においても資料配付を行っています。  
 <報道に当たっては、個人のプライバシー保護のため、特段のご配慮をお願いします。>

〔参考〕 腸管出血性大腸菌感染者の道内における発生状況（2020年） 2月9日（日）時点

区分	8	18	25	26	74	91	103	111	115	121	128	145	146	148	157	166	不明	合計
患者						1		1					1		3			6
無症状病原体保有者							1								1	1	2	5
計						1	1	1					1		4	1	2	11

(単位：人)

\*政令市（札幌市・函館市・小樽市・旭川市）及び本日発表分を含む。

\*全道の発生状況については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)